

第3回 福島救急撮影カンファレンス

Fukushima Emergency Imaging Conference

日時 2016年3月5日(土) 14時より
場所 南東北総合卸センター協同組合会館 2F 中会議室

3.11 あれから5年 災害医療を語ろう

■学術情報(14:00~)
造影剤情報提供

富士フィルムRIファーマ株式会社

■シンポジウム(14:20~15:40)

座長:いわき市立総合磐城共立病院
北福島医療センター

実川 剛
松井 大樹

「3.11 その時、あなたは何かできましたか？来るべき災害にどう備えますか？」

1. 「福島県立医大病院での対応について」
福島県立医科大学附属病院放射線部 田代 雅実 先生
2. 「震災時、病棟引っ越しを翌日に控えていた当院の状況」
公立岩瀬病院地域医療連携室 福田 和也 先生
3. 「双葉厚生病院の避難状況について」
白河厚生総合病院放射線科 高橋 朝茂 先生
4. 「災害医療を経験して～あの時、私達は...～」
いわき市立総合磐城共立病院中央放射線室 櫻村 康弘 先生

■基調講演(15:50~16:30)

座長:いわき市立総合磐城共立病院 名城 敦

「災害医療と救急医療で必要とされる診療放射線技師の知識と行動」

国立病院機構水戸医療センター 放射線科

田中 善啓 先生

■特別講演(16:30~17:30)

座長:福島県立医科大学附属病院 田代 雅実

「災害医療における診療放射線技師の役割」

国立病院機構災害医療センター 福島復興支援室 小早川義貴 先生

※本研究会は 日本救急撮影技師認定機構(2ポイント)

日本X線CT専門技師認定機構(3単位)

に認定されております(現在申請中).

※参加費として当日1,000円を申し受けます.

【アクセス】南東北総合卸センター協同組合会館 2F 中会議室

福島県郡山市喜久田町卸1丁目1-1

■お車でお越しの場合

郡山ICから車で3分

■鉄道・タクシー・バスをご利用の場合

- ・JR磐越西線「喜久田」下車 徒歩20分
- ・東北新幹線・東北本線・磐越線 郡山駅からバスで30分
郡山郵便局経由郡山西部工業団地、新国道経由熱海「卸センター」下車
玉川経由熱海、夏出「卸団地入口」下車

